

3月6日（木）春一番

「3月3日に九州南部で春一番がふいた」というニュースがありました。

「春一番」がふく日は、毎年違います。

昨年、関東地方では2月15日に「ふいた」ことが発表されましたが、今年はまだです。

「春一番」とは、季節が春になることを知らせてくれる、風のことです。「春一番」の風は、1秒間に8m進む強さの風です。温かいけど強い風。これが春を知らせてくれます。風の強さはなかなか感じるできないかもしれませんが、外を見ていると分かります。木がゆれますから。

もし1秒間に8m進むことを感じるためには、校庭のトラック（1周200m）を25秒で走ってみましょう。それが、春一番の速さです。たぶん、6年生でもこんなに速く走ることは難しい、いや、無理でしょうね。中学生なら走れるのでしょうか。犬や馬は、走れるのでしょうか。オリンピック選手はどうでしょうか。自転車なら走れるのでしょうか。自動車はどうでしょうか。こんなふうに、いろんなことに疑問をもってもらいたいです。

村越 新

